

名古屋市消防局・日本郵便・パロマ 連携企画 年賀タウンメールを活用したコンロ火災予防啓発の実施について

株式会社パロマ（愛知県名古屋市/代表取締役会長：小林弘明）は、名古屋市消防局様、日本郵便株式会社様と連携し、年賀タウンメールを活用したコンロ火災予防啓発を実施いたします。



新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛で、ご自宅で調理をする機会が増えました。そこで、名古屋市消防局様、日本郵便株式会社様と連携し、コンロ火災予防啓発を実施いたします。これは、日本郵便株式会社様の「年賀タウンメール」を活用し、年賀はがきを使用して町丁目単位でコンロ火災の予防啓発のダイレクトメールをお届けするものです。パロマは、2016年9月29日に結ばれた「名古屋市消防局と株式会社パロマとの連携協力に関する覚書」に基づき、コンロ火災予防啓発の年賀はがきを作成し、ご提供しました。

年賀タウンメールの配達数は4,011世帯で、2021年1月1日に配達されます。配達地域は、西区・中村区・熱田区の一部地域で、過去15年間で発生した住宅火災のうち、出火原因がコンロと思われる火災が多く発生している地域を対象としています。

これに関し、12月23日、名古屋消防局予防部（名古屋市役所内）にて、年賀タウンメール引渡式を開催し、名古屋市消防局 予防部 予防課長 加藤雄三様および、パロマ広報室長 丹羽利行より、日本郵便株式会社 東海支社 名古屋西部営業統括本部長 伊藤雄史様へ年賀タウンメールをお渡しいたしました。広報室長の丹羽は「年末年始にはご自宅でコンロが使われる機会が増えると思います。はがきでも紹介しているように、周囲に燃えやすいものを置かないなどご注意ください。安全で楽しいひと時を過ごしていただければ幸いです」とコメントしました。



以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社パロマ 広報室 : 052-824-5251 (直通)

内容は発表時のものです。ご覧になった時点で、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。